7393乳癌 乳房部分切除術 パス日数:5日間

739	乳癌 乳房部分切除征	ハヘロ数:5日 町 入院日	手	術日		退院日		
	イベント 日付	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	
	D 19	月日()	Я	日()	月 日()	月 日()	月 日()	
	患者目標	手術について理解できる		合併症の症状・所見がない	⇒	⇒	⇒	
		日常生活の注意点が理解できる		手術の結果を理解できる				
			m Cool	疼痛のコントロールができる	安静の拡大ができる		日常生活の注意点が理解できる	
治療	内服			ビソノテープ4mg 1枚	露み止めの内服が食後にあります	「後】ロキソプロフェン錠60mg「EMEC」	ロキソプロフェン錠60mg「EMEC」【割】3錠・・1日3回 朝・昼・夕食後	
				C/// / Tillig MX	州のアエのグラド 11版は 及後にのうよう	「		
	注射		手術室で持続点滴と抗生剤の点滴	があります	* 状況をみて点滴は抜きます			
	処置			創部に出血が溜まらないように管(ト	ドレーン)が入っています :	* 状況をみて抜去をします		
				創傷のガーゼ交換をします	⇒	⇒	⇒	
				術後、心電図のモニターを装着しま	状況見て心電図モニターは外します			
				す	仏が兄と心电図モーターは外しより			
垥	リハビリ 検体検査							
査	画像·生理·内視鏡	RIの注射と検査があります						
食	朝	常食	術前補水食		常食	常食	常食	
事	<u></u> 昼 夕	常食		欠食 欠食	常食	常食		
	安静について	病院内フリー		ベッド上安静です		病棟内フリー	⇒	
	検温	入院後、体温・脈拍・血圧・酸素の値	6時に 休温・脈拍・血圧・酸素の値	手術から信室時 信室後30分・1時	添い歩行します 10時・19時に 休温・脈拍・血圧・酸素		体温・脈拍・血圧・酸素の値(SPO2)を	
		(SPO2)をみます	(SPO2)をみます	間・4時間後に体温・脈拍・血圧・酸		⇒	みます	
	説明・清潔・排泄	術前オリエンテーションを行います		素の値(SPO2)をみます				
看護		入院時オリエンテーションを行います						
				血栓の予防【間欠的空気圧迫器】 のケアを行います				
				褥瘡の予防【体位の変換】のケアを				
				行います			THE STATE OF THE PARTY OF THE P	
		手術前の入浴を行います			上半身は清拭、下半身はシャワ一浴 を行えます	⇒		
					211/23		退院後の生活に対する指導を行いま	
	観察·計測	食事の摂取量を確認します	朝の補水食の量を確認します		食事の摂取量を確認します	⇒	す ⇒	
		尿回数・便回数を確認します	初の個小及の重と唯心したり		尿回数・便回数を確認します	⇒	⇒	
				尿量(膀胱留置カテーテル)を確認 します	⇒			
						*ドレーンを抜く日は、医師が量や性		
				創の排液量や性状を観察します	⇒	状を診て判断するので、前後すること があります		
				創周囲発赤や腫脹がないか確認し	⇒	⇒		
				ます				
				創周囲の痛みを確認します	⇒ 手術後の初回歩行は看護師が必ず付	⇒		
	お知らせ	持参薬の確認をさせてもらいます 体調が悪い場合はお知らせ下さい	ご家族の皆様は手術中は家族待		き添いますので、歩行状態を評価しま			
			機会でむ往た下さい	びれ等があれば、遠慮なく医療者に伝えましょう	しょう 創部の管(ドレーン)が抜けないよう注	退院へ向けて不安なことがあれば、何	でもご相談下さい	
		手術に備えて夜はよく眠りましょう			意しましょう			